

はちけん地区センターの開館について

平成 17 年 3 月から建設を進めてきた西区のはちけん地区センターが、このたび完成し、4 月 1 日から地域の方々にご利用いただけるようになります。

地区センターは、各区の区民センターを補完し、地域住民のコミュニティー活動の拠点となる施設です。

全市で 23 館目、西区では 3 館目となる、同センターの建設に当たっては、地域住民で構成する建設検討委員会からの設計に関する計画案をできる限り反映させたほか、環境面などに配慮して、外断熱工法や地中熱利用のヒートポンプなどを採用しています。また、啓発を兼ねた補助暖房設備として、1 階打ち合わせスペースに木質バイオマス利用のペレットストーブを設置しています。

現在、西区役所で開館準備を進めておりますが、ホールや集会室等、貸室の利用については、3 月 8 日から同センターで受け付けを開始します。

1 所在地

西区八軒 6 条西 2 丁目 2 番 1 号（電話：611 - 0966、2 月上旬から利用可能）

2 施設概要

（構造） 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2 階建

（延床面積） 1,327.01 m²（1 階 963.87 m²、2 階 363.14 m²）

（敷地面積） 2,335.95 m²

（諸室構成）

1 階：ホール（343 m²、定員 300 人）、集会室 A（28 m²）、集会室 B（31 m²）、
集会室 C（28 m²）、福祉のまち推進センター事務室（15 m²）

2 階：図書室（215 m²）

3 建設事業費

総事業費 706,000 千円（平成 16～17 年度事業）

（内訳）用地取得費 172,257 千円

設計費 18,295 千円

建設工事費 480,206 千円

初度調弁費その他 35,242 千円

4 指定管理者予定者

この施設の管理については指定管理者制度を採用しており、4 月 1 日から N P O 法人ワークスコープが管理業務を行います。なお、開館に向けての準備業務が必要なため、2 月 1 日から同法人に開館準備業務を委託する予定です。

5 その他

（1）建設検討委員会の設置

同センターの設計に当たっては、地域住民の意見・要望をできる限り反映させるため、地域住民 16 人を委員とする建設検討委員会（会期：平成 16 年 7 月～平成 17 年 6 月）を設置しました。

ワークショップ方式を導入した同委員会では、落ち着いた読書環境を提供するため図書室を 2 階に配置することや、いろいろな大きさで利用できるように集会室に可動仕切りを設けるなどの計画案が出され、それらをできる限り設計に反映しています。（別紙参照）

(2) 環境面への配慮

施設稼働率が高いと予想される集会室、図書室等の部分に外断熱工法を採用したほか、アトリウム（1階ロビー）の床暖房などに地中熱利用のヒートポンプを採用しました。

また、啓発を兼ねた補助暖房設備として、1階打ち合わせスペースに木質バイオマス利用のペレットストーブを設置しました。このペレットストーブは、サンポット（株）で開発した北海道型ペレットストーブの試作機第1号となります。このストーブ1台でのCO₂削減効果は、一冬で約4トン分になります。

問い合わせ先

西区市民部地域振興課

代641-2400

ワークショップを通じて生まれた計画案と大切にしている内容

